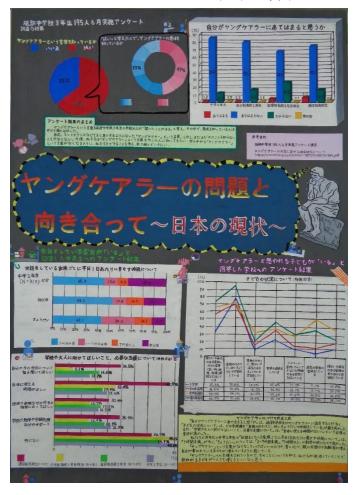
第4部(中学生及び高校生)

『ヤングケアラーの問題と向き合って ~日本の現状~』

低部町立砥部中学校 3年 河端 希香 髙須賀 柚奈 山本 莉奈



本来大人が担うような家事や家族の世話などを日常的に行う子ども、いわゆるヤングケアラーが近年、ニュースなどで取り上げられています。この解決には、まず、社会全体がこの問題を理解することが大切と考えて、統計グラフで伝えようとしています。
たいせつと考えて、統計グラフで伝えようとしています。
たいせつと考えて、統計がラフで伝えようとしています。
たがはもが幸せな社会の実現を頼う真剣な気持ちが読み取れます。

「考える人」が涙を流しながら、タイトルの「ヤングケアラーの問題と向き合って」について考えている様子が、黒い背景と相まって、問題の根深さや深刻さを暗示しています。このあたりの表現力がすばらしいです。また、旨的に応じて適切なグラフを使い、色調を工夫したことで、見や

すく表現されています。考察の中の、ヤングケアラーへの支援に関する人々の理解度や関心などについて、さらに統計グラフで表現すると、三人の思いが一層伝わると思いました。 作品の制作に丁寧に取り組み、美術的な表現力が光る作品です。